

2016年12月21日

株式会社 リクルート 住まいカンパニー

株式会社リクルート住まいカンパニーは 「グッドキャリア企業アワード2016」にて 大賞（厚生労働大臣表彰）を受賞いたしました



株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都中央区 代表取締役社長：野口 孝広）は、厚生労働省が平成28年12月20日に発表した「「グッドキャリア企業アワード」大賞（厚生労働大臣表彰）」を受賞致しました。

（厚生労働省発表資料：<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000146038.html>）

グッドキャリア企業アワード2016 受賞内容

グッドキャリア企業アワードは、従業員の自律的なキャリア形成を支援するための取組を行っている企業や法人を募集し、優れた事例を表彰するもので、厚生労働省では、平成24年度から「キャリア支援企業表彰」として行っており、今年度から表彰の呼称を「グッドキャリア企業アワード」となりました。また、今回から新たに、受賞企業のみが活用できるシンボルマークを定めたほか、表彰は「大賞」と「イノベーション賞」の2区分となりました。

「大賞」は従業員の自律的なキャリア形成支援について特に他の模範となる取組を総合的かつ継続的に推進し、その成果が顕著である企業等を表彰するもので、第5回目となる今年度は、全国68の企業が応募し、当社を含む5社が受賞いたしました。

受賞理由

今回の受賞は以下の取組み内容が評価されました。

受賞理由

評価いただいたポイント

「ワーキングマザーを含め社員が自らのキャリアについて主体的に考える機会の整備」

- ◆ 「WILL・CAN・MUSTシート」を用いて、社員個人の「WILL（今の仕事で実現したいこと、2～3年後のキャリアイメージ）」「CAN（強みと課題、能力開発テーマ）」「MUST（業務ミッション）」を一気通貫で設計し、1年で6回、上長と振り返りを実施。
- ◆ 自身のキャリアについて考え始めるタイミングである社会人6年目の社員を対象に、2日間かけて今後のキャリアを考えるプログラムを実施。34歳以降には、3歳おきに外部のキャリアアカウンセラーと1対1でキャリアプランについて再度考える機会も整備。
- ◆ 産休・育休取得者と上司のコミュニケーションシートの導入等、社員の4分の1を占めるワーキングマザーに対してもキャリア継続・成長支援を充実。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルート住まいカンパニー 企画統括室統括部 カンパニー・コミュニケーション グループ
TEL: 03-6835-5290 E-mail: sumai_press@r.recruit.co.jp

2016年12月21日
株式会社 リクルート 住まいカンパニー

取組み内容詳細について

◆WILL・CAN・MUSTシートの運用

弊社の全従業員は、半期ごとに、「WILL・CAN・MUSTシート」を用いて、①WILL（今の仕事においてあなたが主体者として実現したいこと、2-3年後のキャリアイメージ）②CAN（強み、弱み、能力開発テーマ）③MUST（業務ミッション）を設計します。このシートは、ミッション設定時、中間振り返り時、半期振り返り時と、半年に3回（一年に六回）、上長と対面でじっくり振り返られる機会が設けられています。また、メンバーの能力開発を支援する上長向けに、複数の管理職向け研修を装着しており、2016年より新たに追加した多様性理解としてのワーキングマザー「WMGM研修」やメンバー育成についての意見交換・ディスカッションの場「GM寺子屋」などを含め、全9つのプログラムを実施しています。

◆自身のキャリアについてじっくり考える機会「T30」+キャリア面談の実施

『自身のキャリアについてじっくり考える機会「T30」』

社会人として一定の経験を積み、自身のキャリアについて考え始めるタイミングである社会人6年目の正社員従業員を対象に、2日間かけてじっくり内省し、他者との会話を通じて自身の今後のキャリアをワーク・ライフ共に考える「T30」というキャリア開発支援プログラムを、2014年より毎年年に一回実施しています。

『キャリア面談』

上記「T30」受講後、その後節目となる年に外部のキャリアカウンセラーと1対1でキャリアプランについて再度考える機会を設け、忙しい日々の仕事のなかでも、しっかり自身のキャリアと向き合い自律的にキャリア形成できる仕組みをつくっています。対象者は、34歳以降3歳おき（37歳・40歳・43歳…）の正社員。2012年以降、2015年までの利用者は90%超。キャリアを考える機会として、有効活用されています。

◆産休・育休取得者と上司のコミュニケーションシートの導入

産休・育休取得者が、復職後にどんな働き方をしたいのか？どんな仕事を担いたいのか？といったキャリア観を休職前にしっかり考え、スムーズな復職を促すためのコミュニケーションシートを、2015年より導入。産休・育休取得者と、その上長がシートをもとに、「将来を見据え、現時点で考えているライフ&キャリアプランに沿って、育休・時間制限勤務をどのように取得したいか」「復職以降のキャリアプラン（働き方）についての意向」といった項目について事前に会話・すりあわせを行い、復職イメージを描くサポートを行っています。また、このシートは復職3か月前、復職半年後にも運用され、実際に育児が始まり変更したい点、実際に復職した後に変更したい点もあわせて、会話がされるような仕組みになっています。シート導入については、「事前にしっかりと自身の希望する働き方、キャリアイメージが整理できてよかった」「自分の希望をしっかりと会社に伝えられており、安心できた」といった反応を得ています。

また、毎年実施している全従業員向けアンケートにおいて、キャリアに関する評価を聞く項目を設けています。毎年目標数値を掲げ、これらの結果をもとに、次年度のキャリア支援方針を見直し、決定しています。

当社は今回の受賞を励みに、従業員の自立的なキャリア形成を支援する施策を行っていく所存です。
リクルート住まいカンパニー <http://www.recruit-sumai.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルート住まいカンパニー 企画統括室統括部 カンパニー・コミュニケーション グループ
TEL: 03-6835-5290 E-mail : sumai_press@r.recruit.co.jp